

栄東まちづくり協議会・委員会議事録

日 時 平成 30 年 8 月 9 日（木）18:30～20:30

場 所 栄東まちづくり協議会会議室

出席者 辻本会長、田端副会長、萩野下副会長、林、野田、酒井、宮島、鳥原(代理：甲斐主査)、犬飼

傍聴人 2 名

● 定足数の確認

10 人中 9 人の出席で規約第 15 条第 2 項の規定（在籍会員の過半数の出席）により有効に成立

● 議題及び報告事項（別添資料参照）

議題：

- 1 「会員が所属する団体等との契約」の承認案件
- 2 事務局職員の雇用

報告事項：

- 1 池田公園夏まつり【平成 30 年 7 月 15 日(日)～17 日(火)】
- 2 池田公園再整備構想フォローアップ業務
- 3 池田公園再整備の今後の進め方

● 議事要旨

議題：

- 1 「会員が所属する団体等との契約」の承認案件
原案どおり承認

2 事務局職員の雇用

- ・ 普通の雇用と違って、1 年契約ということか？
- ・ 更新されずに、いつ辞めさせられるかわからないのは不安定。
→ 私(事務局長)も 1 年契約の更新あります。現行は OB 職員を想定した人事、給与制度。世帯形成層にとってはこの給与水準はつらい。ある時期には賞与、昇給制度などや持続可能な雇用制度を考えざるをえない。
- ・ この給与で家族を養っていくのは難しい条件だが、これをとりあえず 1 年はいくということか？
→ 3 月 31 日までは試用期間みたいなものでこの給与、採用された方が意欲も能力もあり、地域の皆さんと協働してやっていけそうだったら、この人をずっと雇おうよということになれば、皆さんで給与制度を議論して、それを織り込んでいく、いい人だったら辞めさせないようにしないといけない。
- ・ 協議会はポートピアの売上を財源としているので、いつ無くなるかわからない不安定な状態。したがって、この仕事でキャリアを積んで、スキルをつけてもらって、いつでも独り立ちできることが必要。

- ・ 同種の組織とのバランスで、異なる人事、給与制度が可能なのかの議論もある。
- ・ 事務局の基本的な業務である庶務、経理業務のボリュームと、栄東の場合は部会を活用して、地域で議論して事業をまとめていくところに深く関与されている。したがって、違いがあってもいいし、地域の皆さんが議論して決定されれば、尊重されるべきものとする。

事務局職員の募集について、将来に向けていろいろアドバイスをいただきましたが、この原案で採用事務を進めることとします。

報告事項：

- 1 池田公園夏まつり
詳細は次回の委員会で報告することとなった。
- 2 池田公園再整備構想フォローアップ業務
報告のみ。
- 3 池田公園再整備の今後の進め方

説明：

- ・ 昨年度までは池田公園程度の街区公園を全面的に改修するような内容であれば、基本設計、実施設計、施工は公園管理者である名古屋市が主体になるということであった。
- ・ 平成 31 年度は基本設計の段階になり、名古屋市緑政土木局予算に組み込んでもらうために、今頃の時期の予算要望をすることになっていた。
- ・ しかし、最近の協議では、今の時代、パーク PFI など民間活力で民間資本で、民間が主体で設計から施工まで実施する時代にもなってきた。
- ・ 今後、工事の主体をどうするかは別として、来年度の基本設計は協議会でやってはどうかという意見があり、この方向性を早急に、協議会と緑政土木局で詳細を詰めていくことになった。

質疑：

- ・ 基本設計、実施設計、施工となるなかで、工事費は緑政土木局の予算と
なっていくのか？
- 実施主体が協議会か緑政土木局になるかはあっても、設計費も工事費も
財源は環境整備協力費であるのは同じ。
- ・ 実施設計、詳細設計の段階で、段階的整備の注文を出しておけば、各年
度の工事費もそれに応じて決まってくる。協議会の財源からも、また「小
出し」の整備も可能であり、それに応じた設計をすることになる。
- ・ 昨年度議論した時も、お祭りですべて使いたいという意見があり、
例えば初年度は伐根、伐採、修景などの一部の工事、翌年度はこれ、その
次はこれと、何か年かけて理想の姿に近づけていく。協議会としても他の
事業もあるので、一年間にこれくらいつぎ込めるという計画を立てて、基

本設計の段階で議論していく必要がある。

- ことしの再整備構想の成熟度をあげるということで、工事費の圧縮と段階的な整備を検討する。この中でたぶん基本設計に踏み込んだ検討をすることになる。来年度は基本設計、実施設計の両方をやることもできないことはないと思っています。
- ・ 今、社会実験として、池田公園の管理許可を地域にお願いし、収入を維持管理費に当ててもらっている。パーク PFI を導入したり、利便施設を経営し、維持管理費に当てていくことになれば、基本設計で議論する必要がある。
- 協議会は常にポートピアが無くなった場合のことを考えていく必要がある。そうすると、イニシャルの整備はポートピアのお金を使っても、維持管理費は公園で稼ぐことを考えて行く必要がある。また維持管理費用が多額にかかるようなイニシャルの投資もできない。持続可能な仕組みを考える必要がある。